

研究課題：『小児好酸球性消化管疾患における小腸内視鏡所見に関する後方視的観察研究』

1. 研究の目的

好酸球性消化管疾患(疑いを含む)で、埼玉県立小児医療センターで小腸内視鏡を施行した症例を後方視的に検討し、小腸内視鏡所見を評価します。

2. 研究の方法

2018年1月から2024年9月までに、埼玉県立小児医療センターで小腸内視鏡を施行した好酸球性胃腸炎もしくはその疑いの18歳未満の患者さんについて、性別や年齢、基礎疾患の有無、血液検査、カプセル内視鏡検査の方法や結果を収集します。調査票は鍵つきキャビネットで保管され、入力されたデータはパスワードをかけて保存します。(生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人を特定するような情報は研究に用いません。)

3. 研究期間

倫理委員会承認後～2026年12月31日

4. 研究に用いる資料・情報の種類

年齢・性別・基礎疾患・診断名・カプセル内視鏡の方法や結果などの情報を用います。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：所属 消化器・肝臓科 科長 岩間 達

研究分担者：所属 消化器・肝臓科 医長 南部隆亮

消化器・肝臓科 医長 原朋子

消化器・肝臓科 医長 吉田正司

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2026年6

月30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）